

会 議 名	令和 7 年度 一八会 役員会 議事録			令和8年 2月 24日	
				書記 本田龍祐	
議 題	第11回役員会				
日 時	令和 8年2月24日(火)		18:40～21:00	場 所	菅原乳業(株) 会議室
参 加 者	役 職	氏 名		役 職	氏 名(予定者)
参 加 者	会 長	菅原 州平		幹 事	表 広明
	副会長	北浦 宏祐		幹 事	本田 龍祐
	会 計	堀 良介		幹 事	岡本 康寛
				幹 事	清水 風馬
				幹 事	

No	表題	内容
1	会長開催挨拶	お疲れ様です。もう少しで今期も終わります。もう少しお付き合いよろしく願いいたします。
2	例会の反省	表さん:ワークの答えを導き出す方も多かったと思います。 岡本さん:前半もう少しアイスブレイクを入れてもよかったと思いました。 清水さん:自分一人では無理だった自分自身例会を通じて勉強になりました。 堀さん:例会は、結構話せてたので良かったと思います。内容以外の刺激もあったと思います。 北浦さん:一人で作り上げたのが初めてという事で大変だったと思います。また役員に呼ばれることもあると思いますので、自信をもってやってください。 菅原会長:例会ですが、台本の文字数が考えた時間の表れだと思います。 本番は、声量、トークの順番、内容も練られてよかったと思います。 自社の取り組みに活かしてください。お疲れさまでした。
3	3月例会	担当:表さん「広報」という経営者の仕事 1. 自社紹介 表瓦創業大正 3 年。表さんは 4 代目。入社当時は、大手メーカーの仕事で会社が回っていた。現在は、屋根工事、防滑工事、農業事業に取り組んでいる。 2. 広報について 広報のイメージは??情報発信の技術?テクニック?? 3月例会では、会社の組織力の向上のための広報 広報と広告の違い。広告はお金を払って、好きな記事を好きなタイミングで。売り上げ重視。広報は、自社の強みを他社が書いてもらう事。客観性が高いもの。 広報は、信頼構築。広告は、売上促進・認知拡大 PR は、仕事の事は 2～3 割。自己開示をすることも大事。 3. 個人ワーク。 自分・会社・従業員の良い行動、ほめるを 5 分間書きだしていく 4. 個人ワーク2 自分・会社・従業員の悪い行動、失敗談、お客様からの苦言 5. 休憩 6. ワークの共有 4 人組で。 ワークからの気づきの説明 良い出来事を見つける力が経営力です。

No	表 題	内 容
		<p>7. いい出来事を見つけて言葉にする。実践ツールの提示 アナログ：ありがとうカード、賞賛カード、付録ワーク デジタル：WEB 社内報、社内 SNS 仕組み・制度：表彰制度、KPT 振り返り 組織に合った事を実践してみてください。</p> <p>8. まとめ 力強い経営とは、良い出来事が見える会社。</p> <p>意見 岡本：聞きなじみのない言葉がある。CSR とかスライド用いた方が良いと思います。 菅原：表さんの話が主流です。客観性が必要。内容をもっと丁寧にして欲しい。 広告は、お金の面もあり難しい。中小企業は、広報した方が良いというのがありきとなっている。広報を使う事の重要性のエビデンスをしっかりとして欲しい。 一つひとつは良い事を言っているが、ストーリーを工夫して欲しい。これ1つに絞って話してもよいと思います。些細な事やブログなど積み重ねを大事にしてください。 本田：ストーリーが間延び、渋滞しています。小間割りをしっかり作ってほしい。 北浦：正解ありきで話しているような気がする。広報を選んだ経緯、思いを形にして欲しい。4 人が 13 人になった現実を広報と結びつけたらいかがでしょう。 広報という概念を主軸にして、外側、内側の表現をして欲しい。</p> <p>POINT1：エビデンスをしっかりと。 POINT2：ストーリーをしっかりと。起承転結。 POINT3：画像を使う。 POINT4：端的に伝わる工夫を。</p>
4	4 月総会 について	北浦副会長 総会 4 月 14 日(火)605会議室 18:00～ スタッフ17:00集合
5	その他	・46 期打ち上げ(国内) 5 月 1 日役員会打ち上げ。姫路にて。19:00頃～ ・46 期打ち上げ旅行(釜山)5 月 15 日(金)～17 日(日) 次回例会時にて旅費の支払い。
	次回役員会 日程	第 12 回 3 月 24 日(火)18:30～ 場所：菅原乳業 議事録予定者：中村